

図書館 NEWS 2017・6月号



発行：天城中・高図書委員（1年C組 監物 3年B組 山野
2年1組 駒城・石井）

6月 図書館カレンダー

日	月	火	水	木	金	土
				1 ○	2 ◎	3
4	5 ◎	6 ○	7 ◎	8 ○	9 ◎	10
11	12 ◎	13 ○	14 ◎	15 ○	16 ○	17
18	19 ◎	20 ○	21 ◎	22 ○	23 ◎	24
25	26 ◎	27 ○	28 △	29 ○	30 ◎	

こんにちは！気が付けば、もう6月ですね。

新しいクラスや授業にも慣れ、テストも終わって一段落…しているのではないのでしょうか。また、6月＝梅雨ということで、外に出る機会が減りますよね。…と、いうわけでみなさん！！毎年の決まり文句ですが、この機会にぜひ、本を読んでみませんか？

今回の図書館 news は、今までと一味も二味も変えて、新たなジャンルの本を紹介させていただきました！！みなさんがこの機会に新しい本との出会いがあれば、図書委員としてこれほど嬉しいことはありません！！ぜひぜひ、図書室の本をお手に取っていただければなあと思います！

- ×…閉館日 ○…開館日 ☆…図書館開放日
◎…開館延長日(17:45 まで) △…昼と放課後のみ
●…午前中のみ開館

『ノラや』 内田 百閒 著

高校 国語科 村木 絹代

世の中には猫おじさんという人種がいる。当然猫の好きなおじさんのことであるが、彼らは一見無愛想で強面^{こわもて}なようでも、猫を見るやいなや目を細めて「猫ちゃん」や「猫さん」と呼び、時には猫の生態についての特有の専門知識を我々に披露してくれるのである。そんな彼らの生態についてのエピソードは多々あるが紙面の都合上割愛して、その代表格、内田百閒のエッセイ『ノラや』を紹介したい。

内田百閒は夏目漱石に師事した岡山県出身の作家である。もともとは猫好きではなかったのだが、野良猫に居つかれたことがきっかけで「猫おじさん」が覚醒する。「ノラ」と名付けたその猫に、当時は珍しいバターや自身の刺身や牛肉を与えたりする溺愛ぶりなのである。そんな「ノラ」がある日突然いなくなってしまう。百閒はその不在の寂しさに耐えかねて毎日泣き暮らし、文字通り東奔西走して捜し回るのである。

最初はふふ、や、ぷっと笑いながら読んでいたのだが、やがて号泣している自分がある。理屈抜きで執着するものの不在を猫を通して描いていると言ったら穿ちすぎかしら。

著作権の保護の為
画像は削除していま
す。

部長にインタビュー

今回は、サッカー部部長 難波さん(2年2組)にお聞きしました！

著作権の保護の為
画像は削除していま
す。

最近読んだ本でおすすめの本を紹介してください。

また、その本を選んだ理由や、魅力、印象に残っている一節があれば教えてください。

西尾維新の『化物語』です。

とても特徴のある文章の書き方で、読んでいてとてもおもしろいから。

一節じゃないけど、阿良々木君が、戦場ヶ原と一緒に星空を見上げるところ。

部活動の内容に関係がある本を紹介してください。

また、その本の内容やどのように部活動の参考になっているか教えてください。

ウェイン・ルーニーの『悪童自伝 物語は始まったばかり』です。



小学校のころからの僕の夢のあこがれの選手の伝記で、ルーニーはストライカーの鏡みたいな選手なので、僕はルーニーのプレー精神を見習っています。

部活動の近況を教えてください。

三年生が引退して、いろいろ大変なことも多い中、県リーグ残留、県ベスト8を目指して日々練習を積み重ねています。

ご協力ありがとうございました！！！！

池上彰と世界情勢

アメリカ大統領選でのトランプ氏の当選。

イギリスのEU離脱。

マクロン氏が当選し、フランス史上最年少の大統領の誕生。

秋にはドイツの議会選挙。

今、私たちは激しく移り変わる世界情勢の中にいます。

それにちなんで、今回はフリージャーナリストとして活躍中の池上彰に焦点をあて、

《池上彰と世界情勢》をテーマに本を紹介します！

そうだったのか！21世紀NEWS

著 池上 彰 〈1-C 監物〉

この本は21世紀に起きた福島原発事故、中東問題、ギリシャ危機など、様々な事柄を詳しく説明しています。みなさんは「オバマ政権が何をしたのか」や「中東地域でなにが起こっているのか」を説明できますか？この本は福島事故を取り上げると「事故までに何があったか？」「事故後どういう対応だったか」「世界はどのように反応したか」「原発の代わりに何を使うか」と、一つの事柄を色々な目線から見えています。ぜひみなさんも読んでみてください。

著作権の保護の為
画像は削除しています。

著作権の保護の為
画像は削除しています。

世界を変えた10人の女性

著 池上 彰 〈2-1 石井〉

みなさんは「アウンサンソーチー」という人物を知っていますか？これには「知っている」と答える人が多いと思います。では具体的に何をした人か知っていますか？

この本ではアウンサンソーチーさんをはじめとする世界を変えた10人の女性で現代史を読み解いていきます。題名からしててっきり功績を讃えていくのかと思いきや、マイナスイメージから始める書きぶり。そんなこの本を、普段は決まったジャンルしか読まない人にも読んでほしいなと思います！

池上彰の君たちと考えるこれからのこと

著 池上 彰 〈3-B 山野〉

18歳から選挙権があることを知っている人は多いと思います。あなたはいつ18歳になった時どう投票先を決めるか考えたことがありますか？「投票しなくてもいいや」と思っている人もいるかもしれませんが、その選択も政治を変えてしまいます。この本は池上流メディア活用術やテロと難民問題など池上彰先生が東京工業大学教授として講義をする中で感じた若者へのメッセージ、伝えたいことを記した一冊になっています。この本を読めば日本、そして世界の情勢に興味があわくはずです。

著作権の保護の為
画像は削除しています。

著作権の保護の為
画像は削除しています。

お金で世界が見えてくる！

著 池上 彰 〈2-1 駒城〉

この本は、国や地域によって異なる「お金」を切り口に、世界を読み解いていく本です。この本で驚いたのは、「お札の傷み具合でその国の経済状況が分かる」ということです。お金を清潔に保つのにコストがかかるのだそうです。

因みに、日本のお札の平均寿命は、日本銀行によると、一万円札が4～5年、5千円札、千円札が1～2年なんだそうです。値段によってお札の傷み具合が違うなんて、驚きですよ！

「経済の本なんて好きじゃない！」という人も、経済が大好きな人も、いろんな視点から読める本です！ぜひ、手に取っていただきたい一冊です。



“池上彰と世界情勢”をテーマにした6月号はどうでしたか？
少しでも、世界情勢や経済に興味は湧いたでしょうか？

「湧いた！」という人は図書室に来てみてください
“池上彰”で蔵書数を検索すると、200冊以上ヒットしました。
ぜひあなたにあった1冊を探してみてください！

